

第2章 事業特性

対象事業計画をもとに、事業特性について、第 2-1 表に整理した。

第 2-1 表 事業特性の整理

項目	内容
対象事業の種類	第二分類事業 宅地の造成の事業（太陽光発電事業、売電事業）
対象事業の規模	発電量 14.7 MW 対象事業実施区域面積 約 35.8 ha ※送電線敷設区間を除く
事業実施区域の位置	横尾山の南斜面（標高 約 1,400～1,600m）に設けられた大平牧場跡地
対象事業の内容	太陽光発電事業
対象事業に係る 工事計画の概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 工事開始から施設供用までの工事期間は約 1 年 5 か月の計画としている。 ✓ 排水工事や伐採工事を含めた土木工事の期間は約 6 か月とし、太陽光パネル設置等の施設建設工事を造成工事後半から並行して約 1 年間行なう予定である。冬季の積雪を考慮し、電気工事については余裕を持った工程を計画している。
事業の特性	<p>本事業は、「工事の実施」及び「土地又は工作物の存在及び供用」に分けることができる。それぞれ項目の特性は、以下のように整理される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 工事の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 車両により工事に伴う資材及び機械の運搬を行う。 ・ 建設機械を稼働し、造成工事や設置工事を行う。 ・ 造成等の施工として、樹木の伐採や掘削、地盤改良を行なう。また、盛土等による敷地の造成、整地を行う。 ✓ 土地又は工作物の存在及び供用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事の完了後、敷地が太陽光発電施設の稼働の用に供される。